

セイコーニュース

2017年2月16日
セイコーミシン株式会社

当社従来製品より厚物縫製の性能を向上させた、
高速度・水平全回転2倍かま・本縫総合送りシリンダーベッドミシン
LCWNシリーズを新発売



LCWN-8BL

セイコーミシン株式会社は、高速度・水平全回転2倍かま・本縫総合送りシリンダーベッドミシン **LCWシリーズ**の後継機種として、厚物縫製性能を向上させた新機種、**LCWNシリーズ**を今秋より発売します。

前機種である**LCWシリーズ**より、押え上昇量(膝上げ)、針棒ストローク、押え金交互運動量を大きくし、更に厚物縫製への適正を向上させています。

また、アーム部分の見直しを行い、駆動部分をカバーで覆い安全性を向上させ、面板を改良することで縫製物の取り回しを容易にしました。更に押え圧を筒ねじで調整可能とすることで保守性も向上させました。

このように厚物縫製への適正と保守性、安全性、取り回し易さを向上させた新製品を投入することにより、主にカバン製造をはじめとする、革製品製造業のお客様への販売強化を行います。

※以下の資料は1本針タイプのみですが2本針タイプの販売も予定しています。

機種名

LCWN-8BL	
LCWN-8BL-TA	太糸仕様
LCWN-8BL-CB	針板突出しタイプ
LCWN-8BL-CB-TA	太糸仕様・針板突出しタイプ
LCWN-8BLV	同調バインダー機能付
LCWN-8BLV-CB	同調バインダー機能付・針板突出しタイプ

特 長 (LCWN-□)

- アームの外観を一新し、駆動部分をカバーで覆うことで露出を無くし、安全性の向上を図りました。
- 薄型シンプル面板を採用し、針棒まわりをすっきりさせ縫製物の取り回しを向上させました。
- 押え圧を筒ねじで調整可能とすることで保守性も向上しました。
- 厚物縫製物が容易に出し入れできる、大きな押え上昇量16mm(膝上げ)をはじめとして、針棒ストローク35.4mm、押え金交互運動量3.2~6.0mmと、当社前機種より更に厚物縫製への適正を向上させています。
- 返し縫機構は送り量も簡単に調整できる調節レバー式です。
- 小さい筒縫いも平らでない生地も針板突出しモデルなら楽に縫製できます。(8BL-CB, 8BL-CB-TA, 8BLV-CB)
- 同調バインダー機能付モデルあります。(8BLV, 8BLV-CB)
- 自動押え上げ(FL)装置をオプション設定しています。

仕 様 (LCWN-□)

機種名	8BL	8BL-CB	8BLV	8BLV-CB	8BL-TA	8BL-CB-TA
針数	1本針					
最高縫速度	2,000 s.p.m.				1,800 s.p.m.	
最大縫目長さ	6.2 mm					
押え上昇量	膝上げ		16 mm			
	手動		8.5 mm			
針棒ストローク	35.4 mm					
使用針	DPx17 (#22), 135x17 (#140)				DPx17 (#25), 135x17 (#200)	
使用糸	#8 (標準)				#0 (上糸・下糸共に)	
使用かま	水平全回転2倍かま					
押え金交互運動量	3 ~ 6 mm (標準 3.2 mm)					
天秤	スライド天秤					
給油方式	半自動給油					
シリンダーサイズ	77 mm					
フコロ広さ	258 x 110 mm					
モーター	クラッチモーター					
頭部重量	33 Kg				34 Kg	

- 性能改良のため仕様・外観を変更することがあります。
- 縫製作業上の諸問題についてはお気軽にご相談下さい。

発売予定日

2017年秋 予定

当製品に関するお問い合わせ先

セイコーミシン株式会社 Tel:047-420-3561 Fax:047-420-3560
 E-Mail:eigyo@seiko-sewing.co.jp
 URL:http://www.seiko-sewing.co.jp/